

平成26年度日本郵便「ニンゲン」
年賀寄附金助成事業

介助派遣システム主催
地域交流学習イベント

人間Rock 独立シリーズ

2014年度
第2回 『専従介助職員』という生き方
(通算7回目)



日時：8月3日(日)15:00～

BACA-SHOP / 座・Rock
会場：たじ屋 さいたま市桜区道場2-15-26

申込不要・参加費無料（飲食は別）どなたでも参加できます。
障害のある人もない人も、障害のある人を支えている人も
支えられている人も、他団体の人も買い物途中のお客さん
も、どうぞご参加ください。途中入場も退席も自由ですよ。

8.3 sun 15:00 START

CONCEPT

障害があっても地域で暮らしていくことを願い、さまざまな障壁や問題と向き合う。

地域交流連続学習イベント **人間Rock** は、『どんなに障害が重くても地域でたりまえに暮らす』ことを目指しながら活動を続ける、障害者団体「虹の会(介助派遣システム)」が主催するイベントです。

人間Rock では、障害者が社会から隔離された入所施設などで、その一生を過ごすことを余儀なくされている多くの現状や、障害があっても、障害のない人と同じように、ひとりの人間として地域で暮らしていくために必要なこと、それら障壁となっている多くの問題（課題）を解決していくため、障害のある人自身や、普段障害者と関わることの少ない市民の皆さんや、同じように障害者運動としてさまざまな取り組みをおこなっている他団体の皆さんに向けて、虹の会が直面している問題を題材にしたパフォーマンス（発表）をおこない、（互いに）学習しながら、まずは共有（理解をいただく）することを目的としています。

そして、それら共有することで、共闘していただいたり、皆さんとの理解や応援といった力を背景に、行政との交渉（必要な制度を求めるなど）へと繋げていきたい考えです。また、虹の会とは違った意見（見解）をお持ちの人がいらっしゃるのは至極当然のこと、そういう意見をいただくことも、虹の会にとって学習となり、物事の考え方が充実したり、より良いアプローチの仕方などを教えていただける機会になると、期待しています。

2014年度の**人間Rock**は、年6回開催し、毎回違うひとつのテーマにスポットをあて、それぞれ詳細に明かし、最終的には、ある意味における『あたりさわり』のある部分にまで触れていきたい考えです。とはいえる初めの人にも、そうではないベテランの人にも、まずは楽しんでいただけるような内容となるよう努力していくので、皆さんどうぞ構えず、気楽な参加を、よろしくお願ひします。

INTRODUCTION

第2回の「人間Rock」は、【専従介助職員という生き方】と題し、虹の会で活動する、通称「専従」をテーマに、その姿を追う。世間一般では障害者施設職員という位置づけにいる専従は、現状のそのあり方を破壊することを目指し、日々悩みながら奮闘を続けている。果たして「利用者」に対する「職員」のままで良いのか？障害者に必要なのは、あるいは障害者が必要としていることは、保護なのか？それとも安全安心なのか？障害者が人として「青春」を過ごし、「ワルイ」仲間たちと共に、楽しみ、辛さ、苦しみ、痛み、悩み、そういう人たちにとつてあたりまえの経験を積み重ね、ひとりの人間として充実した人生を過ごすことは、許されないことなのか…。作業所や施設に行かざるを得ない障害者が多くいる現状の社会の中で、私たちがしなければならないこととは？そして皆さんに知ってもらわなければならないこととは？今回は主に映像を用いて、さまざま紹介していく予定ですので、まずは難しいことは抜きに、それら見ていただきたいと思います。そのうえで、また、ご意見やご想像をいただければと考えていますので、ぜひご来場ください。よろしくお願ひします。（虹の会 藤井）

ACCESS -

『バカショップ・にじ屋』は市民の皆さんからいただいたりサイクル品を販売する巨大倉庫型店舗です。障害があっても地域で『充実』した暮らしを目指す知的障害者が働いています。『座・ROCK』は、そのにじ屋内に設置された地域コミュニティの拠点(総称)です。

★**営業日**★毎週・水・木・金・土・日【10:30~18:00】

★**アクセス**★公共交通機関ご利用の場合、浦和駅西口2番バス乗り場【大久保浄水場行き】【桜区役所行き】のいずれかに乗車。【道場】停留所で下車後、徒歩1分。

★**店舗住所**★さいたま市桜区道場2-15-26★**お問い合わせ**★人間ROCKに関することは048-851-7558介助派遣システムまで(メールはkano@njirock.com)。

